

平成 22 年度

入 学 者 募 集 要 項



山形県立鶴岡南高等学校（全日制）

〒997-0037

鶴岡市若葉町 26-31

電話番号 0235-22-0061（代表）

1 志 願 資 格

- (1) 平成22年3月中学校若しくはこれに準ずる学校又は中等教育学校の前期課程を卒業又は修了する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者

2 設置学科及び入学定員

- (1) 普通科 160名
- (2) 理数科 40名

3 一般入学者選抜

(1) 志願要領

① 提出書類、受験料

- ア 入学願書…所定の事項を記入し、2,200円の山形県収入証紙をはること。(消印はしない)
- イ 在籍又は出身中学校の校長からの調査書

② 受付期間及び場所

平成22年2月19日(金)から平成22年2月25日(休)12時まで本校事務室で受け付ける。

郵送の場合でも締切日時までに必着とする。

③ 提出要領

- ア 必ず在籍又は出身中学校の校長を経由して提出する。
- イ 公立高等学校に在籍のまま志願する者は、在籍高等学校長の志願承諾書を添えるものとする。
- ウ 中学校長は、志願者名を記した公文書を添えて提出する。
- エ 中学校長は、志願者の調査書と願書を同時に提出する。
- オ 取消しや締切り前の志願変更は必ず在籍又は出身中学校の校長を経由し、公文書を添えて行う。

④ 志 願

一般入学者選抜においては、普通科・理数科をまとめて募集する。

⑤ 出願手続完了の者には受験票を交付する。

⑥ 受験票の郵送を要する者は、宛先記入の封筒に80円切手をはって申し込むこと。

⑦ 本校に志願した者は他の公立高等学校に志願できない。

⑧ 普通科・理数科において推薦入学者選抜を実施する。詳しくは5頁及び6頁を参照のこと。

(2) 学力検査及び面接

- ① 期日……平成22年3月10日(休)
- ② 場所……本 校
- ③ 学力検査教科……国語、社会、数学、理科、外国語(英語)
- ④ 集合時刻・場所……午前8時20分
本校鶴翔会館

⑤ 口 程

時 間	教 科
8 : 50 ~ 9 : 40	国 語
10 : 00 ~ 10 : 50	数 学
11 : 10 ~ 12 : 00	社 会
12 : 40 ~ 13 : 30	理 科
13 : 50 ~ 14 : 40 〔13 : 50から約15分間は リスニング・テスト〕	外 国 語 (英 語)
15 : 00 ~ 16 : 15	面 接

(面接の時間については、志願者数によって変更があります。)

⑥ 受検者の携帯品

受験票のほか次の筆記用具を持参すること。
鉛筆、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
これ以外の使用は認めない。なお、次の注意を守ること。

ア 定規は三角・直定規のいずれでもよい。

イ 次のものを持参してはならない。

- 公式や法則等の書いてある定規、鉛筆、筆入れ等
- 分度器又は分度器のついた定規
- 電卓等の計算用具や、計算機能・英単語表示機能付腕時計
- 合格祈願や格言等が書かれた鉛筆
- その他、検査の公正を欠くおそれのある物

⑦ 面 接

ア 目 的

受検者の、人間としての多面的・総合的な発達を重視し、豊かな個性の伸長を図るため、

次のことを目的とする。

- 受検者の進路の確認をする。
- 調査書記載事項の理解を深める。
- 必要に応じて参考資料とする。

イ 形態

- グループ面接とし、1グループ7名程度とする。
- 受検番号順を原則とする。

ウ 所要時間

1グループの面接時間はおよそ15分程度とする。

エ 面接担当者

1グループにつき2名の教諭が当たる。

オ 質問事項(例)

- 本校への志願の動機について
- 進路に関する保護者の意向について
- 特別活動等の状況について
- 長所など

⑧ 受検上の注意

ア 受検者は8時20分までに来校し、係の指示を受けること。

イ 受検票を必ず持参し、検査時間中机の上におくこと。他、机の上に置いてもいいものは、鉛筆、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削りとする。

ウ 昼食、上履きは各自持参すること。

(3) 調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率

調査書中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は、3:7とする。

4 合格者の発表

- (1) 合格者の受検番号は平成22年3月17日(木)15時(予定)に本校に掲示する。電話等の問い合わせには一切応じない。
- (2) 合格通知書及び入学関係書類は、合格通知を受けようとする場所へ郵送する。
- (3) 合格者には平成22年3月26日(金)にオリエンテーション(保護者同伴)を実施する。

5 学力検査結果の開示

受検者は、口頭により学力検査の教科別得点の開示請求を行うことができる。

なお、電話、はがき等による請求はできないので、

受検者本人が受検票を持参の上、9時から16時30分までの間に、直接来校すること。

(1) 開示の内容、期間及び場所

開示の内容、期間及び場所は、次のとおり。

① 内容

学力検査の教科別得点

② 期間

平成22年3月18日(木)から平成22年3月31日(木)までとする。ただし、次に掲げる日を除くものとする。

・祝日並びに日曜日及び土曜日

③ 場所

本校2階生徒相談室を開示場所とする。

(2) 開示の詳細について

その他の開示の詳細について記載した印刷物を、学力検査当日(3月10日)、受検者に配布する。

6 入学後の毎月の納付金(口座振替)

授業料	9,900円
PTA会費	400円
生徒会費	4月～9月 1,100円 10月～3月 700円
協力費	300円
後援会費	1,200円
学年諸経費	3,600円
進路研修積立金	3,500円
合計	4月～9月 20,000円 10月～3月 19,600円

上記は、平成21年度第1学年の納付額。平成22年度においては変更もあり得る。なお教科書等購入代は約20,000円である。

7 学科の決定

- (1) 推薦入学者以外の所属学科は1年次に決定し、2年次より学科別クラス編成を行う。
- (2) 所属する学科は、進路希望や適性及び興味・関心などを総合的に判断して決定する。
- (3) 具体的な手順については、第1回入学予定者オリエンテーションで詳しく説明する。

8 その他

不明な点については、直接本校に問い合わせること。

全日制の課程 普通科											
教科	科目	必修 科目○	標準 単位数	第一学年	第二学年		第三学年		計		備考
					文系	理系	文系	理系	文系	理系	
国語	国語表現Ⅰ 国語表現Ⅱ 国語総合 現代文 古文 古典講読	○	2 2 4 4 4 2	4		3 3	2 3	3 3	4 6 3 3	4 4 3 3	
地理歴史	世界史A 日本史A 地理A 世界史B 日本史B 地理B	a○ b○ b○ a○ b○ b○	2 2 2 4 4 4		2 2* 2 2*	2 2* 2 2*		3*+(b)3 3*	0,2 0,2 0,2 0,3,5 0,3,5 0,3,5	0,2 0,2 0,2 0,5 0,5 0,5	2年次の選択は、「世界史A」と「日本史B」か「地理B」、または「世界史B」と「日本史A」か「地理A」のいずれかとする。 3年次の選択*は、2年次の科目を継続して履修する。 (b)は選択群を表す。
公民	現代社会 倫理・政治・経済	○	2 2 2	2				1 (b)3	3 0,3 0,3	2	(b)は選択群を表す。
数学	数学基礎Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 数学探究	○	2 3 4 3 2 2 2 3~4	3 2		3 3			3 6 4 * 3	3 3,6 0,4 2 3 0,3 0,4	1年次の数学Ⅰ・数学Aは分野毎にまとめて学習する。 3年次の数学Ⅲ・数学Cは分野毎にまとめて学習する。 3年次の選択*はいずれか一方を選択する。 (b)は選択群を表す。 数学探究は学校設定科目(H19年度開設)
理科	理科基礎A 理科総合B 物理Ⅰ 化学Ⅰ 生物Ⅰ 物理Ⅱ 化学Ⅱ 生物Ⅱ	○ c○ c○ c○ c○	2 2 3 3 3 3 3 3	2 1*		3* 3×②			2 0,4 0,4 0,4 0,4 0,3 0,3 0,3	2 0,3,4 0,3,4 0,3,4 0,3,4 0,3,4 0,3,4 0,3,4	理科基礎は、2学期までにまとめて学習する。 1年次の選択*はその中から1科目を選択し、理科基礎が終了後、まとめて学習する。 2年次文系の選択*は、前年次の科目を選択して履修する。 2年次理系の選択②は、前年次の1の科目を含む2科目を履修する。 3年次文系・理系の選択*は、前年次の1の科目を継続して履修する。
保健	体育 保健	○ ○	7~8 2	3 1		2 1	2 1	2 2	7 2	7 2	
芸術	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ	d○ d○	2 2 2 2	2*		(a)1			0,2,3 0,2,3 0,3 0,3	0,2 0,2	1年次の選択*はその中から1科目を選択 (a)、(b)は選択群を表す。
外国語	英語Ⅰ 英語Ⅱ オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ リーディング ライティング	○	3 4 2 4 4 4	3 2		3 (a)1	2 1 2	1 (b)3 2 2	3 4 2,3 0,3 3 4	3 3 2 3 3 4	2年次英語Ⅱは2学期までにまとめて学習する。2年次リーディングは英語Ⅱが終了後、まとめて学習する。 3年次英語Ⅱは1学期にまとめて学習する。3年次リーディングは英語Ⅱが終了後、まとめて学習する。 (a)、(b)は選択群を表す。
家庭	家庭生活 基礎総合 生活技術	○	2 4 4	2					2	2	
情報	情報Ⅰ 情報Ⅱ 情報Ⅲ	○	2 2 2	2					2	2	{選択について} (a)は、そのグループから1科目選択、但し、芸術の2年次の選択は、1年次の科目を継続して履修する。
計				29		29	29	29	87	87	
総合	総合的な学習の時間	○	3	1		1	1	1	3	3	(b)は、そのグループから2教科2科目選択、但し、地歴は2・3年で履修したものとは別の科目を選択する。芸術は、1年次の1の科目を継続して履修する。
特別活動	ホームルーム活動 学校行事 および 生徒会行事	○	3	1		1	1	1	3	3	
総計	最 高			31		31	31	31	93	93	
	最 低			31		31	31	31	93	93	
卒業までに修得すべき教科・科目の単位数					87			授業の1単位時間			55分

注) 科目の太字は必修科目である。ただし、a、b、c、dはそれらの科目から一つ選択することを意味する。

全日制の課程 理数科

教科	科目	必修 科目○	標準 単位数	第一学年	第二学年	第三学年	計	備考		
国語	国語表現Ⅰ	○	2	4			4			
	国語表現Ⅱ		2							
	国語総合		4							
	現代文		4							
	古文		2							
地理歴史	世界史A	a○	2		2] 2*		0, 2	2年次の選択は、「世界史A」と「日本史B」か「地理B」、または「世界史B」と「日本史A」か「地理A」のいずれかとする。		
	日本史A	b○	2							
	地理A	b○	2							
	世界史B	a○	4							
	日本史B	b○	4							
	地理B	b○	4							
公民	現代社会	○	2	2		2				
理科	理科基礎		2	2		2	理科基礎は、2学期までにまとめて学習する。			
保健	保健	○	7~8	3	2	2	7			
	保健	○	2	1	1		2			
芸術	音楽Ⅰ	d○	2] 2*			0, 2	1年次の選択*はその中から1科目を選択。		
音楽Ⅱ	d○	2	0, 2							
外国語	英語Ⅰ	○	3	3			3	2年次英語Ⅱは2学期までにまとめて学習する。2年次リーディングは英語Ⅱが終了後、まとめて学習する。3年次英語Ⅱは1学期にまとめて学習する。3年次リーディングは英語Ⅱが終了後、まとめて学習する。		
	英語Ⅱ		4	2			1		3	
	オーラル・コミュニケーションⅠ		2						2	
	オーラル・コミュニケーションⅡ		4							4
	リーディングライティング		4	1			2		2	3
家庭	家庭生活	○	4	2		2				
情報	情報	○	2	2			2			
	情報		2							
	情報		2							
理数	理数Ⅰ	○	5	5			5	1年次の選択*はその中から1科目を選択し、理科基礎が終了後にまとめて学習する。		
	理数Ⅱ	○	8							
	理数探究	e○	5~9							
	理数物理学	e○	3~6							
	理数化学	e○	3~6							
	理数生物学	e○	3~6							
	理数地学	e○	3~6							
計			29	29	29	87	2年次の理科③は、1年次の科目を含み、3科目を選択する。 3年次の理科の選択は、2年次から履修した2科目を選択する。			
総合	総合的な学習の時間	○	3	1	1	1	3			
特別活動	ホームルーム活動	○	3	1	1	1	3			
	学校行事 および 生徒会行事	年間行事予定時数 1年 63h 2年 77h 3年 65h		入学式[4月] 1・3年(2h) 防災訓練[5・10月] 1~3年(2h) 演劇教室[6月] 1~3年(3h) 南高祭[9月] 1~3年(1日) 創立記念日[7月] 1~3年(3h) マラソン大会[10月] 1~3年(4h) 球技大会[6月] 1~3年(2日) 卒業式[3月] 2・3年(3h)						
総計	最	高	31	31	31	93				
	最	低	31	31	31	93				
卒業までに修得すべき教科・科目の単位数				87	授業の1単位時間		55分			

注) 科目の太字は必修科目である。ただし、a、b、dはそれらの科目から一つ選択することを意味し、eは3科目を選択して履修する。

普通科推薦入学者選抜募集要項

1 目 的

社会に寄与する人材の育成を図るため、将来の進路としてさらに高度な専門教育を受けることを希望するなど、明確な目的意識を持つ生徒を入学させることを目的とする。

2 推薦入学者選抜を志願できる生徒の資格

平成22年3月に県内の中学校若しくはこれに準ずる県内の学校を卒業する見込みの者のうち、本校の推薦要件を満たす者で、かつ中学校長の推薦を得たもの。

3 推 薦 要 件

- (1) キャリア形成に係る要件
本校への志望の意志が強く、将来進学をめざすなど目的意識が明確であること。
- (2) 成績概況に係る要件
評定合計の分布の段階が①(38～45)段階の者。
- (3) その他の要件
人物が優れていること。

キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。

4 募集する人員

入学定員(160名)の10%程度

5 出 願 手 続

出願者は次の書類を出身中学校長を経由して、出願期限内に本校校長あて提出すること。

推薦入学願書(所定の事項を記入し、2,200円の山形県収入証紙をはること。(消印はしない))、推薦書、調査書

平成22年1月25日(月)から平成22年1月29日(金)12時まで必着

6 面 接 ・ 作 文

推薦入学者選抜出願者については次により面接・作文を実施する。

- (1) 集合日時 平成22年2月9日(火) 10時
- (2) 集合場所 本校(鶴翔会館)
- (3) 日 程

時 間	内 容
10:00～10:10	諸注意・連絡
10:30～11:20	作 文
12:00～14:20	面 接

(面接の時間については、志願者数によって変更があります。実施当日の受付時に、決定したものを提示します。)

- (4) 作 文 50分、600字程度
- (5) 面 接 グループ面接
- (6) 携 帯 品 受検票、筆記用具(下敷きは不要)、
昼食、上履き

(7) 評価の観点及び評価の段階

作文の評価の観点

- ① 主題把握
- ② 論理的思考
- ③ 文章構成
- ④ その他(誤字・脱字・字数等)

作文の評価の段階

a b c の3段階

面接の評価の観点

- ① 目的意識(動機・理由・進路・興味・
関心など)
- ② 人物(リーダーシップ・向上心・積
極性など)
- ③ 態度(面接の態度など)
- ④ その他(コミュニケーション能力など)

面接の評価の段階

a b c の3段階

7 選 抜 規 準

A=調査書(学習の記録)、B=調査書(学習の記録以外)、C=面接、D=作文の配点比率は
A : B : C : D = 70 : 10 : 10 : 10

8 選 抜 結 果 の 通 知

平成22年2月16日(火)11時から13時までに、中学校長あてに電話連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書」及び「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は一般入学者選抜と一緒に平成22年3月17日(水)15時(予定)に行う。

9 注 意 事 項

- (1) 普通科推薦入学者選抜で入学した者は、理数科に変更することはできない。
- (2) 入学願書、推薦書は所定のものを使用すること。
- (3) 推薦入学者選抜にもれた者で、本校の一般入学者選抜を志願する者は受験料の納付は要しないが、一般入学者選抜用の入学願書を新たに提出すること。その際、先に交付された推薦入学者選抜受検票をあわせて提出すること。また、他の高等学校に志願を変更する場合は、中学校長を経由して申し出ること。
なお、不明な点は直接本校に問い合わせること。

理数科推薦入学者選抜募集要項

1 目 的

科学技術の振興に寄与する人材の育成を図るため、特に、理科・数学を得意とし、将来の進路としてさらに高度な専門教育を受けることを希望するなど、明確な目的意識を持つ生徒を入学させることを目的とする。

2 推薦入学者選抜を志願できる生徒の資格

平成22年3月に県内の中学校若しくはこれに準ずる県内の学校を卒業する見込みの者のうち、本校の推薦要件を満たす者で、かつ中学校長の推薦を得たもの。

3 推 薦 要 件

- (1) キャリア形成に係る要件
理数系に対する適性、興味及び関心を有すること。将来、理数系への進学をめざすなど、理数科を志望する動機及び目的意識が明確・適切であること。
- (2) 成績概況に係る要件
評定合計の分布の段階が①(38～45)段階の者。
- (3) その他の要件
人物が優れていること。

キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。

4 募集する人員

入学定員(40名)の25%程度

5 出 願 手 続

出願者は次の書類を出身中学校長を経由して、出願期限内に本校校長あて提出すること。

推薦入学願書(所定の事項を記入し、2,200円の山形県収入証紙をはること。(消印はしない))、推薦書、調査書

平成22年1月25日(月)から平成22年1月29日(金)12時まで必着

6 面 接 ・ 作 文

推薦入学者選抜出願者については次により面接・作文を実施する。

- (1) 集合日時 平成22年2月9日(火)10時
- (2) 集合場所 本校(鶴翔会館)
- (3) 日 程

時 間	内 容
10:00～10:10	諸注意・連絡
10:30～11:20	作 文
12:00～14:20	面 接

(面接の時間については、志願者数によって変更があります。実施当日の受付時に、決定したものを掲示します。)

- (4) 作 文 50分、600字程度
- (5) 面 接 グループ面接
- (6) 携 帯 品 受検票、筆記用具(下敷きは不要)、昼食、上履き

(7) 評価の観点及び評価の段階

作文の評価の観点

- ① 主題把握
- ② 論理的思考
- ③ 文章構成
- ④ その他(誤字・脱字・字数等)

作文の評価の段階

a b c の3段階

面接の評価の観点

- ① 目的意識(動機・理由・進路・興味・関心など)
- ② 人物(リーダーシップ・向上心・積極性など)
- ③ 態度(面接の態度など)
- ④ その他(コミュニケーション能力など)

面接の評価の段階

a b c の3段階

7 選 抜 規 準

A=調査書(学習の記録)、B=調査書(学習の記録以外)、C=面接、D=作文 の配点比率は
A : B : C : D = 70 : 10 : 10 : 10

8 選 抜 結 果 の 通 知

平成22年2月16日(火)11時から13時までに、中学校長あてに電話連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書」及び「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は一般入学者選抜と一緒に平成22年3月17日(木)15時(予定)に行う。

9 注 意 事 項

- (1) 理数科推薦入学者選抜で入学した者は、普通科に変更することはできない。
- (2) 入学願書、推薦書は所定のものを使用すること。
- (3) 推薦入学者選抜にもれた者で、本校の一般入学者選抜を志願する者は受験料の納付は要しないが、一般入学者選抜用の入学願書を新たに提出すること。その際、先に交付された推薦入学者選抜受検票をあわせて提出すること。また、他の高等学校に志願を変更する場合は、中学校長を経由して申し出ること。
なお、不明な点は直接本校に問い合わせること。